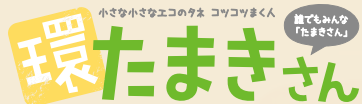




生物多様性保全推進事業 ～ せんだい生きもの交響曲 ～

生きものとのつながりが薄れつつある今、小鳥のさえずりや木々の紅葉など、毎日の生活にちょっぴり彩りを与えてくれる多様な生きもの達を身近に感じながら暮らす楽しみを伝えたい、そんな願いをこめて取り組むのが、「生物多様性保全推進事業～せんだい生きもの交響曲～」です。今回ご紹介のイベント以外にも、カジカガエルやスズムシなど仙台にゆかりのある生きものの奏でる音をテーマにした事業を実施しています。



<https://tamaki3.jp>

生きもの奏でる音、配信中!

生物多様性保全推進事業の最新情報やイベント情報は、仙台市環境Webサイト「たまきさん」内の特設ページや市政だより、青葉山にある「せんだい環境学習館 たまきさんサロン」などで発信しています。まずはホームページをチェック!

生物多様性保全推進事業ホームページ
<https://www.tamaki3.jp/wildlife/index.html>

せんだい農業園芸センター



- 所在地：仙台市若林区荒井字切新田 13-1
- 電話：022-288-0811
- ホームページ：
<http://sendai-nogyo-engei-center.jp/>
- 入園無料
- 運営事業者：
日比谷アメニス・日比谷花壇共同事業体
(農と触れ合う交流拠点 運営)



公共交通機関ご利用の場合

仙台市営地下鉄東西線荒井駅下車
市営バス2番のりばより「旧荒浜小学校行き」乗車
「農業園芸センター前」下車

自動車の場合

仙台東ICから約7分、
無料駐車場160台あり

協力：せんだい農業園芸センター みどりの社

お問合せ先
仙台市 環境局 環境共生課

〒980-0802 仙台市青葉区二日町6番12号
二日町第二庁舎 (MSビル二日町) 5階
電話：022-214-0013
Eメール：kan007130@city.sendai.jp



この印刷物は、輸送マイルージ低減によるCO2削減や地産地消に着目し、国産米ぬか油を使用した新しい環境配慮型インキ「ライスインキ」で印刷し、印刷用の紙へリサイクルできます。

生物多様性保全推進事業 ～ せんだい生きもの交響曲 ～

夏の音

- Natsu no oto -

カッコウを呼び戻せ! ヨシ原活用大作戦

参加者には
生きもの缶バッジ
プレゼント♪



生物多様性って
なあに?

自然の中で
癒されたい!

自然の恵みを
取り入れた、
暮らしの知恵を
体験したい!

そんなアナタにぴったりな

スペシャル
イベントの
= ご案内 =
冬開催のイベントも
あります!

仙台市

仙台市の鳥はカッコウ。 知っていましたか？

近年、世界的に数が減り、
仙台でもカッコウの鳴き声あまり聞こえなくなりました。
昔のように、カッコウの声がひびく、
のんびり素敵な仙台になったらいいな、という願いもこめて、
カッコウをはじめ、多くの生きものがすむヨシ原を舞台に、
年間を通して、生物多様性を学び、
守る活動を楽しんでみませんか？

体験型の
イベントで
楽しいよ！

1 ヨシ原をめぐる 生きもの達の夏物語

多くの生きものが生息するヨシ原を舞台に、
鳥の鳴き声などを楽しみながら、
生物多様性について学びませんか？

開催日時：令和元年6月29日(土) 午前10～12時
※雨天時は6月30日(日)に延期

内 容：専門家によるお話と野外観察
対 象：どなたでも(小さなお子さまも大歓迎)
※小学3年生以下は要保護者同伴

応募メ切：令和元年6月20日(木)まで

会 場 せんだい農業園芸センター

応募方法

電話またはEメールで、

- 参加希望回(1・2・3を記載、複数応募可)
- 参加者全員のお名前
※小学生以下は年齢もあわせてお知らせください。
- 連絡先(電話番号・メールアドレス)
※延期の場合などのご連絡が可能な連絡先をお知らせください。

参加費
無料!

定 員

各回とも30名
(応募者多数の場合は抽選)

応募先

仙台市 環境局 環境共生課
※連絡先は裏面のお問合せ先をご覧ください。

2 ヨシ原をめぐる 生きもの達の冬物語

冬、はるばる海を越えて、たくさんの渡り鳥が
仙台にやってきます。寒い冬ならではの、
たくましい生きもの達の姿を学びませんか？

開催日時：令和元年11月30日(土) 午前10～12時
※雨天時は12月1日(日)に延期

内 容：専門家によるお話と野外観察
対 象：どなたでも(小さなお子さまも大歓迎)
※小学3年生以下は要保護者同伴

応募メ切：令和元年11月21日(木)まで

3 ヨシ原をめぐる 生きもの達とあなたの物語

カッコウが戻ってくるよう願いを込めて、
ヨシ原を維持するための刈り取りをします。
刈り取ったヨシやオギを使ったものづくり体験も一緒に。

開催日時：令和2年2月1日(土) 午前10～15時
※荒天時は2月2日(日)に延期

内 容：ヨシ刈り作業とヨシやオギを使った和紙作り
・ミニホウキ作り
※暖かく、作業のできる服装、長靴で。

対 象：中学生以上 ※鎌を扱います。
作業には十分な注意が必要です。

応募メ切：令和2年1月23日(木)まで

資源の有効活用のため、
刈り取ったヨシなどを使って
ものづくり体験もします！

ミニホウキ

ヨシで作ったヨシ燃料！
希望する方には
無料で配布しています。

ヨシ原の維持には
定期的な
刈り取りが重要！